

訪問看護ステーションアンケート

該当する数字・記号に○を付ける又は必要事項（数字・理由等）を記入して下さい。

I 訪問看護ステーションの概要

①設置主体	1. 医療法人 2. 社会福祉法人 3. 医師会 4. 国・地方公共団体（独立行政法人含む） 5. 看護協会 6. 公益社団法人・公益財団法人（看護協会除く） 7. 一般社団法人・一般財団法人 8. 営利法人（株式会社・有限会社） 9. NPO法人 10. その他（ ）
②所在地	_____市・町・村 （仙台市のみ） _____区
③訪問サービス提供市町村 (仙台市は区まで)	
④設置年数	1. 1年未満 2. 1年以上5年未満 3. 5年以上10年未満 4. 10年以上
⑤併設施設 [複数回答可]	1. 併設施設なし 2. 病院 3. 診療所 4. 介護保険施設 5. 居宅介護支援事業所 6. 看護小規模多機能型居宅介護 7. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 8. 訪問介護 9. 通所介護・通所リハビリテーション 10. 短期入所生活介護・療養介護 11. サービス付き高齢者向け住宅 12. 有料老人ホーム 13. その他（ ）

II 訪問看護体制

①職員数

令和元年10月1日現在の職員数（休職者を除く）を記入して下さい。「その他」の場合は（ ）に内容を記入して下さい。

職種	1. 常勤 (管理者含む)	2. 兼任	3. 非常勤	常勤換算の総計 1～3の計 (小数点第1位まで)
看護師	人	人	人	人
保健師	人	人	人	人
准看護師	人	人	人	人
理学療法士	人	人	人	
作業療法士	人	人	人	
言語聴覚士	人	人	人	
事務員	人	人	人	
その他()	人	人	人	

* 常勤換算…小数点2位以下を切り捨て。管理者は職員業務分の時間で換算

②勤務形態

- 1) 24時間対応 (1. あり 2. なし)
2) 土・日・祝日の訪問看護 (1. あり 2. なし)

③平成30年度に入職・離職した看護職員数(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

- 入職 () 人 うち新卒 () 人
離職 () 人 うち新卒 () 人・うち新卒以外の平成30年度入職者 () 人
離職の主な理由 ()
(再掲) 新卒離職の主な理由()

④離職を防止し、定着を高めるために工夫していることは何ですか。[複数回答可]

1. 管理者による面談 2. 職員アンケートの実施 3. 職務満足度調査 4. 懇親会の開催
5. 相談窓口の設置 6. リフレッシュ休暇等の勧奨 7. キャリアアップの機会創出
8. その他()

⑤看護職員の確保状況

- 1) ①現在、求人をしていませんか。 (1. している 2. 今後予定 3. していない)
2) 求人者の条件はどれですか。 (1. 常勤 2. 非常勤 3. 両方)
3) 人材確保の現状はどれですか。
1. ほぼ計画通り確保できている 2. 困難又は困難なことが多い

↓

「1. ほぼ計画通り確保できている」と回答された場合、その理由として考えられるものは何ですか。[複数回答可]

- ア. 病院等からの配置転換 イ. 給与が良い ウ. 職場の雰囲気
エ. 人材育成がしっかりしている オ. 大規模ステーションである
カ. 待機当番が少ない キ. 休暇が取りやすい ク. 職員の年齢構成が比較的若い
ケ. 有料人材紹介会社の利用 コ. その他 ()

「2. 困難又は困難なことが多い」と回答された場合、その理由として考えられるものは何ですか。[複数回答可]

- ア. ステーションのPR不足 イ. 人材育成の時間がとりにくい
ウ. 待機当番が負担 エ. 一人での訪問に不安がある オ. 休暇が取りにくい
カ. 給与が悪い(安い) キ. 人材育成のスキルがない・できない
ク. その他()

- 4) 採用のアプローチについて、行ったり、活用したりしているもの全てに○をつけてください。

1. 養成校への働きかけ 2. 合同就職説明会 3. ホームページによる募集
4. 新聞等の広告 5. ハローワーク 6. ナースセンター(看護師等無料職業紹介所)
7. 口コミ・縁故 8. 有料人材紹介会社 9. その他()

⑥新卒採用についての考え

- 1) 新卒採用について、どのように考えていますか。
1. 採用していきたい (理由:)
2. 採用は考えていない (理由:)
2) どのような条件を満たせば、新卒看護師を採用できると思いますか。[複数回答可]
1. 育成できる人員体制 2. 育成のスキル 3. 財政支援 4. 合同での新卒育成
5. 育成支援者への支援 6. 育成プログラムの整備 7. 実習病院の確保
8. その他 ()

Ⅲ 利用者

①訪問看護サービス利用者の総数

	令和元年 8 月	令和元年 9 月	令和元年 10 月
実人数	人	人	人
延べ人数	人	人	人

②～⑥は令和元年 10 月の実人数について記入して下さい。

②年齢区分

6 歳未満	6～15 歳未満	15～64 歳	65～74 歳	75 歳以上
人	人	人	人	人

③保険区分

医療保険のみ	介護保険のみ	併用（医療・介護）	その他
人	人	人	人

④訪問先

自宅 〔 一戸建て 〕	集合住宅 〔 アパート・マンション・ グループホーム・サ高住 〕	老人ホーム 〔 養護・特養・ 軽費・有料 〕	その他
人	人	人	人

「自宅」「集合住宅」の患者のうち 高齢者単独世帯（ ）人 高齢者夫婦世帯（ ）人

⑤訪問診療を受けていない患者の有無

1. あり（ ）人 2. なし

⑥サービス内容

人工呼吸器	在宅酸素 (HOT)	気管カニューレ	吸引	カテーテル類管理 (胃ろう・膀胱ろう等含む)	褥瘡	重症心身障がい児(者)	精神科
人	人	人	人	人	人	人	人

⑦最も遠い訪問先までの移動時間・距離

片道 _____ 分 / 距離約 _____ km

⑧近年感じている利用者の特徴・傾向

例) 医療依存度の高い利用者が増えている 等

(_____)

⑨訪問看護サービスを断ったケース

- 1) 訪問看護サービスを断る場合がありますか。(1. あり 2. なし)
- 2) 「1. あり」に回答のあった方にお尋ねします。
 - イ) 断った人数 人 【平成 30 年度】
 - ロ) 断った理由 [複数回答可]
 1. 人員不足
 2. 技術的に困難
 3. 遠方地
 4. 提供区域外
 5. その他 ()
- 3) 「上記ロ) 2. 技術的に困難」に回答のあった方にお尋ねします。
 - ハ) 断った対象者 [複数回答可]
 1. 精神疾患
 2. 終末期のケア
 3. 重症小児
 4. 人工呼吸器使用者
 5. その他 ()
 - ニ) 求められた医療技術

()

⑩現在の看護職員数で、今以上に利用者を受け入れる余裕は、どの程度ありますか。

1. 10人以上
2. 5～9人
3. 1～4人
4. 受け入れ困難

IV 訪問看護ステーションの運営

①運営形態

- 1) 機能強化・拡大
 - ・機能強化型訪問看護管理療養費
(1. 機能強化型1 2. 機能強化型2 3. 機能強化型3 4. なし(予定 ア. あり イ. なし))
 - ・看護小規模多機能型居宅介護 (1. あり 2. なし(予定 ア. あり イ. なし))
 - ・定期巡回随時訪問介護看護 (1. あり 2. なし(予定 ア. あり イ. なし))
- 2) 加算
 - ・24時間対応体制加算 (1. あり 2. なし(予定 ア. あり イ. なし))
 - ・看護体制強化加算 (1. あり 2. なし(予定 ア. あり イ. なし))
- 3) オンコール待機料
 - ・平日 () 円 ・土曜日 () 円 ・休日 () 円
- 4) サテライトステーションの設置 (1. あり→ () か所 2. なし)
- 5) プラチナナースの活用 (1. あり 2. なし(予定 ア. あり イ. なし))
*プラチナナースとは・・・積み重ねた看護職としてのキャリアを定年退職後も活かして活躍する看護職
- 6) 安定したステーション運営に必要と思われること [複数回答可]
 1. 人材確保
 2. 利用者確保
 3. スタッフのキャリア向上
 4. 管理者のマネジメント力の向上
 5. その他()

②管理者について

- 1) 管理者としての経験年数【令和元年10月末現在】 _____年 _____カ月
- 2) 月平均訪問件数 _____件/月 【以下平成30年度実績】
- 3) 月平均時間外勤務 _____時間/月
- 4) 月平均待機当番 _____回/月
- 5) 月平均緊急訪問 _____回/月
- 6) 有給休暇取得 _____日/年

7) 管理者としての悩みや相談できる相手や相談窓口はありますか。

1. はい 2. いいえ

↓

「1. はい」と回答された場合、その対応者〔複数回答可〕

ア. 同一法人の上司 イ. 同一法人の他ステーションの管理者

ウ. 他ステーションの管理者 エ. 他ステーションの訪問看護師

オ. 宮城県訪問看護ステーション連絡協議会 カ. 宮城県看護協会訪問看護総合センター

キ. その他()

③今後の訪問看護に対する取組予定（5～6年先を視野にお答え下さい。）

1) 職員の体制

1. 増やしたい()人位 2. 現体制と同規模
3. 減らしたい()人位 4. わからない(理由:)

2) 利用者数

1. 増やしたい()人位 2. 同規模
3. 減らしたい()人位 4. わからない(理由:)

3) 訪問サービス提供範囲

1. 拡充したい(訪問予定地区:)
2. 変更しない
3. 縮小したい(理由:)
4. わからない(理由:)

4) サービス内容

1. 増やしたい(増やしたいサービス及び理由:)
2. 変更しない
3. 減らしたい(減らしたいサービス及び理由:)
4. わからない(理由:)

V 医療機関等との連携

①訪問指示等を行う医療機関数

	訪問指示等を行う 医療機関	うち24時間対応の 医療機関
病院	か所	か所
診療所	か所	か所

②主治医からの訪問指示を受ける上で困難と思うこと・感じること

1. あり 2. なし

↓

「1. あり」と回答された場合、その理由〔複数回答可〕

ア. 主治医と連絡が取れない場合、その調整に時間がかかる

イ. 複数の主治医がいる場合、どの医師に指示を得るかの判断が難しい

ウ. 主治医のいる医療機関が遠方のため連絡しにくい

エ. 主治医との連携(患者情報の共有・訪問指示書による指示等)に時間がかかる

オ. その他()

③医療機関内で医師以外に直接連携する職種〔複数回答可〕

1. 地域連携室担当者 2. 病棟看護師 3. 外来看護師 4. 社会福祉士 (MSW)
5. その他の職種 ()

④在宅看取りについて

看取りへの対応	1. あり→対応人数 人【平成30年度】 2. なし ↓ 「1. あり」と回答された場合、看取りの場所 ア. 自宅・集合住宅 () 人 イ. 老人ホーム () 人 ウ. その他 () () 人
夜間・休日における 医師との役割分担	1. あり→対応内容 () 2. なし

⑤医療機関との連携を図る上で困難と思うこと・感じること

[]

⑥連携している施設数及び連携状況【令和元年10月現在】

区 分	連携 している 施設数	連携状況（いずれかの欄に○を付けてください）							
		1) 患者紹介				2) 患者情報の共有			
		ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ
病院・診療所	か所								
他の訪問看護ステーション	か所								
居宅介護支援事業所	か所								
訪問介護サービス事業所	か所								
介護保険施設	か所								
有料老人ホーム	か所								
薬局	か所								
歯科診療所	か所								
行政・地域包括支援センター	か所								
その他 ()	か所								

⑦在宅医療・介護連携の取組への協力

- 1) 市町村が実施する「在宅医療・介護連携推進事業」の取組に協力していますか。
1. している（内容： ） 2. していない
2) 地域で実施される研修会や交流会へ協力していますか（企画・運営・講師協力等）。
1. している（内容： ） 2. していない

⑧多職種連携を推進する上で困難と思うこと・感じること

[]

VI その他

①訪問看護の際の駐車場の確保状況

訪問先の自宅又は施設の敷地内では駐車スペースの確保ができない場合、どのような対応をしていますか。[複数回答可]

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1. 管轄警察署の駐車許可を受けている | 2. 有料駐車場を利用している |
| 3. 利用者から料金を徴収している | 4. 公共交通機関を利用している |
| 5. 駐車禁止ではない場所に駐車している | 6. 施設職員による送迎 |
| 7. その他 () | |

②県内の訪問看護関係団体への加入状況

1) 宮城県看護協会

1. 入会している 2. 入会していない 3. 今後入会を考えている

↓

「2. 入会していない」と回答された場合、その理由 [複数回答可]

- ア. 組織がよくわからない イ. 必要性を感じない ウ. 会費が高い
エ. 時間的な余裕がない オ. その他()

2) 宮城県訪問看護ステーション連絡協議会

1. 入会している 2. 入会していない 3. 今後入会を考えている

↓

「2. 入会していない」と回答された場合、その理由 [複数回答可]

- ア. 組織がよくわからない イ. 必要性を感じない ウ. 会費が高い
エ. 時間的な余裕がない オ. その他()

③宮城県看護協会訪問看護総合センターの活用状況

1) 宮城県看護協会では、平成 26 年度から宮城県の補助や委託を受けて、宮城県全体の訪問看護ステーションの支援を行っていますがご存じでしたか。

1. 知っている 2. 知らない

2) 訪問看護総合センターで実施している事業のうち、これまでに活用したものはどれですか。[複数回答可]

1. 管理者研修 2. 人材育成研修 3. 電話相談 4. 来所相談 5. 巡回相談
6. 新率・新人訪問看護師育成支援 7. その他()

3) 今後、訪問看護総合センターに期待したいこと

[]

④看護師等学校養成所の実習受入れ状況について

1) 今年度、貴事業所では看護師等学校養成所の学生実習を受け入れていますか。

1. 受け入れている (受け入れる予定である) 2. 受け入れていない

2) 今年度、貴事業所への看護師等学校養成所から実習協力の要請はありましたか。

1. あった → () 校から要請 (相談) があり、() 名を受け入れる

3) 今後、看護師等学校養成所から実習協力の要請があった場合、貴事業所では受入れ協力ができますか。

1. できる 2. 条件によってはできる (要相談) 3. できない

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。